

# 平成27年度 校内研究

山梨市立笛川中学校

## 1. 学校課題

本校は山間部に位置するため豊かな自然に恵まれており、素朴でまじめであり、素直な生徒が多い。広範囲の学区によるスクールバスでの通学などといった活動時間の制約の中で、学習活動をはじめ、学校行事や生徒会活動、部活動などに対して意欲的に取り組んでいる。また、家庭や地域社会とのつながりも密接で、生徒指導上の問題も少なく、望ましい教育環境である。しかし、その一方で、学級や学年・学校といった集団の一員として、積極的に集団の向上のために働きかけ、努力する点についてやや物足りない部分もある。また、指示やアドバイスを素直に受け入れ、生活を向上させていく柔軟性も持っているが、主体的に自らの課題を発見しそれを粘り強く追求したり、自分の考えを発表し、表現したりすることが苦手な生徒が多い。

過去の研究の中でもこの課題についての取り組みは重ねられており、一定の成果が上がってきている。しかし、生徒は一人ひとり違った個性をもっており、指導内容や方法も状況に応じて対応する必要がある。

## 2. 研究主題

主体的に学習に取り組む生徒の育成  
～ 言語活動の充実を通して ～

## 3. 主題設定の理由

平成20年中央教育審議会答申において、言語は知的活動（論理や思考）の基盤であるとともに、コミュニケーションや感性・情緒の基盤であるとされている。このため、各教科等において言語活動を充実する際には、このような言語の果たす役割を踏まえた指導を行うことが大切である。また、言語活動が単に活動することに終始することのないよう、各教科等のねらいを言語活動を通じて実現するために意図的、計画的に指導することが重要であるとしている。このような観点から、言語活動を充実させることで、学校での学習がより深まると考え、本主題を設定し、平成23年度から取り組みを始め、今年度も継続することとした。本年度は、今までの研究の成果と課題を踏まえ、各教科において言語活動の充実を目指した指導法の改善や教材・教具の工夫等を行い、生徒一人ひとりの学習意欲を高めることによって主体的に学習に取り組む生徒の育成を目指し、研究を深めていきたい。

## 4. 研究の具体的内容と方法

- (1) 言語活動の充実を通して、思考力・判断力・表現力等を育む授業を創造する研究。  
表現力の育成を図るための手立てを踏まえた活動づくり。
  - 思考力・判断力・表現力等の育成を目指した授業の展開。
  - 各教科の授業、特に単元の導入において、指導形態・指導方法・教材教具等の工夫。
  - 思考力・判断力・表現力等を育むための授業として、授業実践を行い、成果と課題を検証する。
  - 授業実践を互いに参観し、アドバイスをすることで授業力の改善・向上をはかる。
  - 講師を招いての授業研究の実施。

- (2) 確かな学力向上を目指し、基礎的・基本的な知識・技能の習得と定着を図るための学習習慣の確立（家庭学習）  
 学級・学年において、家庭学習を中心に生徒の学習習慣の確立を促すための工夫をする。
- 生活・学習実態調査を実施し、生徒の家庭学習等の実態を把握する。
  - 定期テスト取り組み期間において、個々に学習計画を作成させ、計画と目標達成のための取り組みをはかる。
  - 生活ノートの1日の記録の記入内容を指導し、言語活動を充実を図るとともに、毎日の記入で学習習慣につながる習慣性を身につけられるように取り組む
  - 学習効果を高める基盤となる学習習慣や生活習慣を見直し、挨拶、授業規律清掃活動、給食指導を展開し、学習の基盤となる心を育む。
  - H-QUを実施し、その結果を分析、検証することにより、学級づくりや授業づくりに生かしていく。

## H 2 7 年 度 年 間 校 内 研 修 計 画

研究主任 中村 健太

研 究 内 容	教科領域等	担 当 者	時 期	
研究内容の確認 年間研修計画の作成 具体的取り組みについて①	全 体	研究推進	4月 9日 4月28日	
具体的取り組みについて② 生活・アンケート提案 家庭学習の取り組み（検討）	全 体 学 年	研究推進 学年	5月13日	
評価（成績）について 生活・アンケートについて（検証）	全 体 学 年	全体・学年 学年	5月27日	
第1回H-QUについて（検証①）	学 年	学年	6月24日	
第1回H-QUについて（検証②）	全 体	全体	7月 1日	
家庭学習の取り組み（検証①）	学 年	学年	7月 8日	
教育課程の報告について 家庭学習の取り組みについて （1学期の反省を踏まえて確認） 授業案検討	学 年 学 年	学年	9月16日	
授業案検討	全 体		10月7日	
授業研究	体 育	全体	10月14日	
授業研究	理 科	全体	10月28日	
授業研究	数 学	全体	11月4日	指導主事
第2回H-QUについて（検証） 家庭学習の取り組み（検証②）	学 年	学年	12月 2日	
第2回H-QUについて（総括） 家庭学習の取り組みについて（総括）	全 体 学 年	全体 各学年	12月9日	
研究紀要の作成について	全 体	研究推進	1月 27日	
今年度の成果と課題	全 体	研究推進	2月 24日	
次年度の研究について	全 体	研究推進	3月 2日	

